本郷ふじやま公園 古民家で学ぶ

むかしのくらしと道具　小学3年生社会科校外学習

本郷ふじやま公園では、昔の道具と当時の暮らしについて学べる校外学習を受け入れ、栄区や近隣の小学校に向けて、公園職員が生活の移り変わりや人々の知恵をわかりやすく説明しています。

むかしの農機具の説明風景

むかしの生活道具の説明風景

古民家主屋のパネル展示　来館者向け常設大型パネル

昔の道具や暮らしの学習内容や、地域の歴史・文化をまとめたパネルを古民家主屋に常設しています。

本郷ふじやま公園公式サイト　様々なコンテンツを公開

トップページの「公園の花と風景」で季節の様子をお届け

古民家ミニ博物館　「古民家ミニ博物館」のQ＆A

建物

▼雨落ち

Q：古民家の軒下にある石を敷詰めたものは何ですか？
A：雨落ち(あまおち)と云います。建物の屋根から雨だれの落ちるところ。軒下の真下にあたる部分。
現代の通常の家屋では屋根に降った雨は軒先に集める軒樋と流下する縦樋や鎖樋で処理されます。(これらを総称して雨落としと云います)。しかし樋は枯葉がつまりやすいため、軒先の雨を自然に落して地上で処理する方法がとられます。こ

公園の花と植物　「公園の花と植物」の草花図鑑

▼アオキ

日本原産。樹高1～2mで木漏れ日の中を好み耐寒性に優れている。雌雄異株でともに4月、赤紫の小さな花を咲かせる。雌株は冬に赤い実が楽しめる。中にはいびつで未熟（赤と青の混合色）な実の中にアオキミタマバエの幼虫がいることがあり、成虫になるまで実が落ちない工夫があるらしい。実はヒヨドリなどによって運ばれる。冬の長い欧州では人気の植物。公園では「富士

公式サイト　本郷ふじやま公園公式サイト https://hongofujiyama.jp

本郷ふじやま公園運営委員会